

原料費調整制度に基づく2026年3月検針分のガス料金について

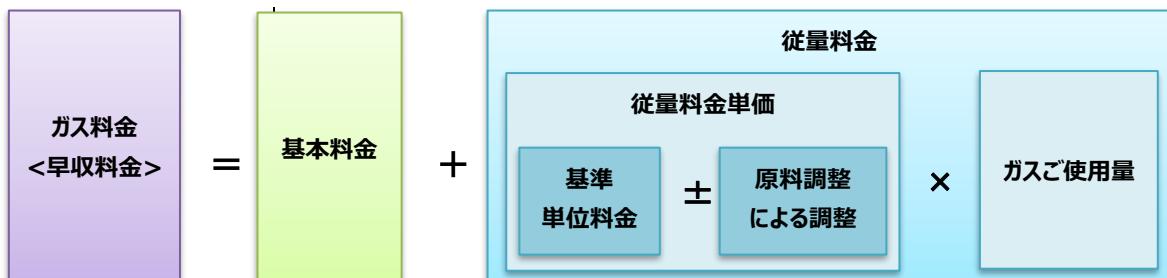
原料費調整制度に基づき、2026年3月検針分に適用する、2025年10月から2025年12月の平均原料価格が83,930円／トンとなりましたので、政府による「電気・ガス料金負担軽減支援事業」を踏まえ、従量料金単価を基準単位料金からマイナス1.52円（税込）調整いたします。

■ 3月の一般料金契約の料金表（税込）

料金表	1か月のご使用量	基本料金	従量料金単価 (1m ³ につき)
A	0 m ³ から 20 m ³ まで	694.36円	158.43円/m ³
B	20 m ³ をこえ 50 m ³ まで	1,051.25円	140.59円/m ³
C	50 m ³ をこえ 100 m ³ まで	1,160.74円	138.40円/m ³
D	100 m ³ をこえ 200 m ³ まで	1,273.80円	137.27円/m ³
E	200 m ³ をこえ 500 m ³ まで	1,925.65円	134.01円/m ³
F	500 m ³ をこえる場合	3,005.28円	131.85円/m ³

* 各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

■ ガス料金の計算



基本料金及び従量料金単価は、各ご家庭のご使用量に応じた料金が適用されます。

■ 平均原料価格（円／トン）

	2025年10月 ～2025年12月の平均
LNG平均輸入価格(貿易統計)	83,930
LPG平均輸入価格(貿易統計)	78,430
平均原料価格(LNG換算)	83,930
基準平均原料価格	65,360
ガス料金への適用時期	2026年 3月検針分

・平均原料価格の算定方法

$$\text{LNG平均輸入価格} \times 0.9783 + \text{LPG平均輸入価格} \times 0.0232 = \text{平均原料価格} \quad (\text{10円未満四捨五入})$$

■ 従量料金単価調整額の算定方法 ※

- $83,930\text{円}/\text{トン} - 65,360\text{円}/\text{トン} = 18,500\text{円}/\text{トン}$ (100円未満切捨て)
(平均原料価格) (基準平均原料価格)
- $18,500\text{円}/\text{トン} \div 100\text{円} \times 0.081 \times 1.10$ (消費税率)
 $= 16.48\text{円}/\text{m}^3$ (少数点第3位以下切捨て)
- $16.48\text{円}/\text{m}^3 - 18.00\text{円}/\text{m}^3 = \blacktriangle 1.52\text{円}/\text{m}^3$ (政府による支援単価を値引き)

■ 標準家庭における影響額（円／月）

	2026年2月	2026年3月	前月からの変動額
※ ¹ 標準家庭（25m ³ /月）	4,537	※ ² 4,566	+29

※1 標準家庭…一般料金契約をご利用のご家庭1件あたりの平均的な月間使用量（2019年4月から2020年3月までの平均月間使用量）。実際は、季節やご使用状況に応じて異なります。

※2 政府による「電気・ガス料金負担軽減支援事業」での値引き後の金額です。

■ 標準家庭における2026年3月分のガス料金（税込）の計算方法

- $1,051.25\text{円}/\text{月} + (142.11\text{円}/\text{m}^3 + \blacktriangle 1.52\text{円}/\text{m}^3) \times 25\text{m}^3/\text{月}$
(基本料金) (基準単位料金) (従量料金単価調整額) (標準家庭の平均的な月間使用量)
 $= 4,566\text{円}/\text{月}$ ※1円未満切捨て